

平成29年度 静岡大成高等学校 自己評価率比較表

評価項目	自己評価率					
	前期		後期		平均	
	A	B	A	B	A	B
1 自己開発に励む生徒を育てる。物事に主体的・計画的に粘り強く取り組ませ、生活の充実を生み出す力を育てる。						
① 生徒の主体性を育てるために、クラス・学年・行事・生徒会などにおいて指導の工夫をし、一層の活性化を目指す。	48%	36%	48%	42%	48%	39%
② 生徒の個性や能力を発見し、指導の充実を図る。	36%	42%	45%	39%	41%	41%
③ 計画性を持って資格取得に励み挑戦する意欲や物事をやり抜く力を育てる。	39%	42%	48%	42%	44%	42%
④ 「朝読書」「マナトレ」「2Pノート」への主体的取り組みを目指し、自学自習を強める。	48%	30%	55%	33%	52%	32%
2 けじめある生徒を育てる。時間を有効的に活用し、より充実した学校生活を送らせ、進路実現に努める。						
① 基本的な生活習慣を確立させ「やるべきこと・守るべきこと」が実行できる生徒を育てる。	39%	48%	48%	42%	44%	45%
② 授業規律を整え落ち着いた学びの環境を作る。	42%	48%	39%	52%	41%	50%
③ 規範意識を高め、社会や家庭、学校のルールの遵守を心掛け反社会的行為の未然防止に努める。	48%	45%	64%	33%	56%	39%
④ SNSやLINEなどを利用した情報伝達方法のマナー指導	36%	36%	42%	39%	39%	38%
⑤ 心身の健康管理、規則正しい生活習慣の確立を目指し、欠席・遅刻・早退を安易にさせない。	39%	45%	45%	45%	42%	45%
3 礼節を尊び敬愛と感謝の心を育てる。相手を敬い感謝する態度や社会に奉仕する心を養う。						
① 登下校時、授業時、校内でのマナーアップを心掛けさせる。	52%	42%	61%	33%	57%	38%
② 挨拶や返事の出来る生徒、品位ある服装や容姿を心掛けさせ人の話を聞く姿勢の確立。	52%	42%	55%	39%	54%	41%
③ 集団への帰属意識を育て規律や礼儀を大切にすることを育てる。	45%	39%	45%	45%	45%	42%
④ 清掃活動や身の回りの整理整頓を通して物を大切にすることを、感謝の心、社会に奉仕する心を育てる。	30%	45%	39%	55%	35%	50%
⑤ 生命尊重や思いやりの心を大切にして多くの人と共にある自分がある事への感謝の気持ちを養い、協調性やコミュニケーション力の豊かな生徒を育てる。	39%	41%	39%	50%	39%	46%
4 生徒一人ひとりの能力と適性が最大限に生かせる進路実現に努める。						
① 第1学年は生涯教育やキャリア教育に基づき自己の適性や将来の希望を生かした進路実現計画を考えさせる。また2学年以降の選択科目について適切なアドバイスに努める。第2学年は外部の進路説明会やオープンキャンパス等へ積極的な参加を促し、進路目標を明確化させその実現に向けた指導をする。第3学年は目標達成のための最大限の能力を發揮させ、進路実現・自己実現を図る。また進路情報や知識の習得に努め、生徒や保護者に的確な情報を伝え、進路実現に向けた支援体制を強化する。	34%	40%	43%	37%	39%	39%
② 進路開拓に必要な補習や小論文講座の内容の充実を心掛けて計画実行する。	24%	55%	42%	42%	33%	49%
5 授業力を高め教育の質の向上に努め信頼される学校・教員を目指す。						
① 研究授業や外部の研修会に積極的に取り組み「主体的・対話的・深い学び」を意識した指導方法について若手のみならず、全教員が研修をつみ、授業力・学校力を向上させる。	30%	43%	47%	39%	39%	41%
② 生徒の声を真摯に受け止め改善を心掛け質の向上を図る。	42%	39%	55%	33%	49%	36%
③ 生徒の変化に気を配ると共に情報の共有を心掛ける。	48%	45%	58%	36%	53%	41%
④ ICT授業やALに進んで取り組み、深い学習を心掛ける。	27%	39%	36%	39%	32%	39%
⑤ シラバスの充実を努め授業内容や評価について改善を図る。	39%	48%	55%	39%	47%	44%
⑥ 校務電子化に伴いデータ入力には慎重かつ正確さを心掛ける。	58%	33%	73%	21%	66%	27%
⑦ 校務内規の「5段階評定換算表」の意義をよく理解し、より良い評価を目指し積極的に取り組む。	21%	64%	39%	52%	30%	58%
⑧ 校務内規の徹底と個に応じた指導を心掛け、単位修得に向けた支援を徹底する。	52%	39%	67%	27%	60%	33%
6 安心安全な学校、開かれた学校を目指す。						
① ホームページ等を利用し、保護者・卒業生・受験生が必要な情報や生徒の活動報告などを効果的に外部に発信し全職員が力を合わせて積極的広報活動を進める。	42%	39%	42%	42%	42%	41%
② 国際理解教育を進めると共に、本校の行事を利用し、視野の広い生徒を育てる。	18%	36%	24%	42%	21%	39%
③ 教育相談の充実を図りいじめの早期発見や予防に努める。	48%	42%	55%	39%	52%	41%
④ 教育環境、施設設備や器具の定期的な点検を心掛ける。	30%	55%	33%	52%	32%	54%
⑤ PTA行事や地域交流などに積極的に参加し本校の教育の姿勢を示す。	18%	61%	33%	45%	26%	53%
⑥ 学園間の連携を心掛け、相互の発展に努める。	21%	55%	27%	48%	24%	52%